

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム七色館

目標達成計画

作成日: 平成 24年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	入居を機に、それまでの友人、知人からの面会はあっても利用者から出掛けて行く機会はほとんどない。生活歴を把握し、家族との連絡、協力を得ながら社会とのつながりが切れないような支援が必要である。	入居後も、それまでの社会のつながりが切れないように、利用者と共に考えながら計画、実施する。	担当が、会話の中から、本人の希望を聞き、計画を立て、無理のない実践につなげる。 家族からも話を聞き、協力も得る。	6ヶ月
2	23	日々の関わりの中で、言葉、表情から気持ちを汲み取っているが、職員の一方的な判断になっていないか、職員によっての違いを小さくする必要がある。	利用者が、笑顔で過ごしていること。 (利用者本位のケアの評価は事業所の理念でもある「みんなの笑顔を創造」することにつながるので)	情報の共有。ケア、声かけの方法の統一。 毎日の部署ミーティング、毎月の個別ケアの評価で職員への周知を図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。